

感動と冒険心、浪漫を掻き立てられる特別な場所

南極半島探検クルーズ 16日間

地球上で最も隔絶された南極大陸。厳しくも美しい雄大な大自然をご自身の足で歩き、短い夏を謳歌する多くの野生動物たちとの出会いを楽しめます。南極の旅行シーズンは11月～3月。

アルパインツアーでは南極の美しい風景を堪能できるベストシーズンの12月にご案内します。条件次第では南極でのスノーシューを体験することもできます。南極旅行は一生忘れない思い出となることでしょう。



雄大な南極とゾディアック・クルージング



ヒゲペンギン



クルーズ船で氷河と雪山に囲まれた場所へ



ゾディアックボートから迫力ある雪山を眺める



南極でスノーシューを楽しむ



風景を楽しみながら雪の斜面を登る

ゼン

発行

お待

20

●

●燃

●す

●米

●ド

●必

●ツ

●最

●利

●フ

●ウ

●一

●利

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

南
を
然
1
は
回
を



ゼンツーペンギンの巨大営巣地を見学

発着地 東京

お得な日本各地発着国内線特別プランあり(大阪、名古屋、福岡、札幌など)。詳細はお問合せください。

出発日～帰国日
2018年12/7(金)～12/22(土)

8名様より催行

●旅行代金 (大人/お一人様)

カテゴリー	客室のタイプ	階	旅行代金
ツイン	窓側(角窓)、 ツインベッド、 シャワー、トイレ付 (18.6㎡)	4	2,180,000円 相部屋または2名様で利用する場合
		5 6	
シングル (1人部屋)	窓側(丸窓)、 シングルベッド、 シャワー、トイレ付 (17㎡)	3	3,120,000円 1名様で1部屋を利用する場合
			2,450,000円

- 燃油サーチャージ(2018年1月20日現在:目安約21,000円)が別途必要です。今後、変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- 米国経由になった場合、米国ESTA(エスタ=電子渡航認証システム、実費14USD+申請料金4,320円、2018年1月現在、手数料+消費税込み)の取得が別途必要となります。
- ツアーリーダー(添乗員):東京から東京まで全行程同行してご案内します。
- 最少催行人数:8人 ●食事:朝12回、昼8回、夕12回
- 利用予定ホテルリスト:Bクラス以上。
ブエノスアイレス:①クラス/クラリッジ、メリア、マリオット、ラファイエット
ウシュアイア:②クラス/アルパトロス、カナルビーグル、ラスレンガス、
ロスアセボス、ラスハヤスリゾート、ティエラデルフエゴ
- 一人部屋追加料金:¥72,000
(クルーズ船宿泊以外のブエノスアイレス、ウシュアイア部分)
- 利用予定航空会社:アメリカン航空、エア・カナダ、エールフランス、
KLMオランダ航空、デルタ航空、日本航空、ラン航空、
全日空、ユナイテッド航空、ルフトハンザドイツ航空

このコースには日本人通訳が乗船します

船内で行われる専門家による南極講座や船内放送は日本人通訳が同時通訳しますので安心です。



ご存知ですか?

南極の魅力は、雪と氷が織りなす美しい自然とペンギンなどの野生動物を間近に見学できることです。しかし、人類共通の財産である南極の自然環境と野生動物の保護を目的に、南極へ一度に上陸できる人数は100名前後と規定されています。数百名もの乗客を乗せた大型客船ではたび重なる交代での上陸となるため「待ち時間が長い!」「上陸できる回数が少ない!」など南極の魅力を満喫するには程遠いものとなります。
私どもが選びぬいた耐氷船「オーシャン・ダイヤモンド」では、上陸回数を確保しながら白い大陸・南極へ安全で快適にご案内致します。

●スケジュール

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発 北米都市又は ヨーロッパ都市 経由	午後→東京発。北米都市又はヨーロッパ都市で乗り継ぎ、アルゼンチンのブエノスアイレスへ。 機【機中泊】
2	ブエノスアイレス 着	午前、「南米のパリ」と呼ばれるアルゼンチンの首都、ブエノスアイレス着。 専用車でホテルへ。 機×国【ブエノスアイレス泊(ホテル)】
3	ブエノスアイレス 発 ウシュアイア 着	朝、ブエノスアイレス発→国内線でウシュアイアへ。着後、専用車でホテルへ。 朝×国【ウシュアイア泊(ホテル)】
4	ウシュアイア 発	午後、クルーズ船の乗船手続きへ。 夕刻、ウシュアイアを出港します。 まずはビーグル水道を進みます。 朝×国【船中泊】
5	ドレーク海峡横断 クルーズ	天候の予測が難しいことで有名なドレーク海峡へ。 朝×国【船中泊】
6	ドレーク海峡横断 クルーズ	ドレーク海峡を横断し南極半島に向かって進みます。 朝×国【船中泊】
7 10	サウスシェトランド諸島と南極半島	この行程では、1日平均2回、入り組んだ氷河の湾部や氷山ひしめく水路などを探検し上陸観光を予定しています。営巣地のおびただしい数のペンギンやヒョウザラシ、ザトウクジラ、ミンククジラなどとの出会いをお楽しみください。 朝4 昼4 夕4【船中4泊】
11	ドレーク海峡横断 クルーズ	南極半島に別れを告げ、再びウシュアイアに向けて進路をとります。 朝×国【船中泊】
12	ドレーク海峡横断 クルーズ	ドレーク海峡を横断します。 朝×国【船中泊】
13	ウシュアイア 着/発 ブエノスアイレス 着	午前、ウシュアイアへ入港。その後、ウシュアイア発→国内線でブエノスアイレスへ。 朝×国【ブエノスアイレス泊(ホテル)】
14	ブエノスアイレス 発	午前、ブエノスアイレス市内観光をお楽しみください。夜、ブエノスアイレス発→北米都市又はヨーロッパ都市へ。 朝×機【機中泊】
15	北米都市又は ヨーロッパ都市 経由	北米都市又はヨーロッパ都市で乗り継ぎ→東京へ。 機【機中泊】
16	東京 着	午後、東京着。 機

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

この「南極の旅」は、綿密な計画のもとにおこなわれますが、皆様が実際に体験される内容を出発前に明確にお伝えするのはとても困難です。なぜなら毎日の気象条件と氷の状態を考慮して最適なルートを進むため、過去を含めてまったく同一の日程は2つとありません。また、上陸地点や順序が変更されることもあります。皆様の旅がより感動深いものとなることに全力で努力しますが、日程はあくまでも目安としてください。また、記載の野生動物についても、すべてをご覧いただけることをお約束するものではないことをご了承ください。



アデリーペンギン



キバナウ



船上より美しい南極を望む



ゼンツーペンギン

雪と氷が織りなす大自然とのびのびと生きる野生動物との感動の出会い



ゾディアック・ボートからザトウクジラの観察



南極を歩く

●詳細日程

第1日目 東京発 → 北米又はヨーロッパ都市 / 発 → ブエノスアイレスへ
 午後：東京・成田を飛び立ち、空路北米又はヨーロッパで乗り継ぎ、アルゼンチンのブエノスアイレスへ **機中泊**

第2日目 → ブエノスアイレス着
 午前：「南米のバリ」と呼ばれるアルゼンチンの首都ブエノスアイレスに到着。専用車にてホテルへ。 **ブエノスアイレス泊**

第3日目 ブエノスアイレス発 → ウシュアリア着
 午前：ブエノスアイレス発、国内線でウシュアリアへ到着後、専用車にてホテルへ **ウシュアリア泊**

第4日目 ウシュアリア出発 **船中泊**
 午後：耐氷船「オーシャン・ダイヤモンド」に乗船
 夕刻：いよいよ待ちに待った南極に向けてウシュアリアを出港です **船中泊**

第5～6日目 ドレーク海峡横断 **船中泊**
 天候の予測が難しいことで有名な難所、ドレーク海峡を横断します。南極に到達するまでの間、安全のためのガイドンスや野生動物や歴史、自然に関する南極のレクチャーも行われます。海水温度が2～3℃下がる潮境(南極収束線)を超えると生物学的にも南極地域に入ったこととなります。次第に冰山が見えてくると、ついに南極へやってきた実感が湧いてきます。 **船中泊**

第7～10日目 南極半島とサウスシェトランド諸島観光
 南極滞在中は1日平均2回、上陸観光やゾディアッククルーズで南極観光をします。圧倒的な数のペンギンやアザラシ、クジラ、海鳥との出会いをお楽しみください。南極での訪問地は、毎日の気象や氷の状況を考慮しますので、予めご案内することはできませんが、代表的な訪問地は以下の通りです。



●パラダイス湾(南極大陸)
 小高い丘の上からは南極半島地域で有数の美しい景観が広がります。



●ネコハーバー(南極大陸)
 湾内には巨大な氷河が広がり、尾根を登ると素晴らしい光景をご覧いただけます。



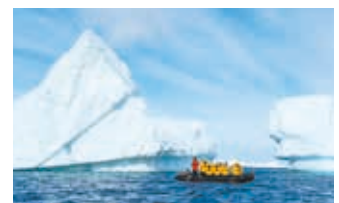
●デセプション島
 馬蹄形をしたカルデラの島。地熱により砂浜や海水から湯気が出ることがあります。



●ポート・ロックロイ
 かつての英国の観測基地で現在は博物館兼郵便局が開設されています。



●クーバービル島
 南極半島で最大級のゼンツーペンギンの営巣地です。



●ブレノウ湾
 浅瀬の湾のために巨大な冰山があちこちで座礁し、まるで氷山の彫刻ギャラリーの風景です。

第11～12日目 ドレーク海峡横断 **船中泊**
 南極大陸に別れを告げ、ウシュアリアに向け北上します。船内では南極講座も行われ、最終日には南極旅行を振り返るスライドショーを開催します。

第13日目 ウシュアリア入港 / 下船 / 発 → ブエノスアイレス着
 午前：ウシュアリアに入港 / 下船
 ウシュアリアを飛び立ち、国内線にて空路北米又はヨーロッパ都市へ到着後、専用車にてホテルへ **ブエノスアイレス泊**

第14日目 ブエノスアイレス発 → 北米又はヨーロッパ都市へ **機中泊**
 午前：ブエノスアイレス市内観光をお楽しみください
 夜：ブエノスアイレス発、空路北米又はヨーロッパ都市へ **機中泊**

第15日目 → 北米又はヨーロッパ都市着 / 発 → **機中泊**
 午前：入国・通関手続終了後、乗り換え
 午後：空路、帰国の途へ **機中泊**

第16日目 → 東京・成田着
 午後：東京・成田着後、入国・通関、解散